



第56回東中学校卒業式

卒業、誠におめでとうございます。保護者の皆様には、3年間、本校の教育活動へご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。卒業生103名の新天地での活躍と幸せを願っています。第56回卒業式で式辞として話したことを掲載いたします。

厳しかった冬の寒さも、ようやく和らぎ、自然豊かな小川町のそこかしこに春の息吹が感じられる季節となりました。

(中 略)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんに手渡した卒業証書は、中学校卒業の証であると同時に成長の証でもあります。

皆さんは今から3年前、コロナ禍の中、不安と期待を胸に入学しました。そして、家族や地域の方々等、多くの人に支えられ、見守られ、心も体も立派に成長し、本日を迎えました。

皆さんの中学校生活の2年間は、感染防止に気を配りながらの生活で、多くの我慢を強いられたことと思います。特に、体育祭や合唱祭は、例年とは異なり、多くの制限がある中での実施となりました。しかし、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上5類に移行された後、実施された体育祭では各団の活動で大いにリーダーシップを発揮していました。また、合唱祭では、これぞ最上級生という甲乙つけがたいクラス合唱を披露していました。皆さんの熱意と仲間との協力は、見る者全てに感動を与える学校行事を創り上げてくれました。皆さんの取組は東中学校の伝統に新たな1ページを加えました。また、今日まで教育活動を進めてこられたのも皆さんの協力があればこそと思っています。皆さんには感謝の言葉しかありません。本当にありがとうございました。

皆さんは今日をもって、歴史と伝統ある東中学校を卒業し、自分で選んだ道を歩いていくこととなります。歩む道は違いますが、東中学校の卒業生であるという誇りを胸に、未来に向けて大きく羽ばたいてください。

さて、皆さんの門出にあたり、二つお願いがあります。

一つめは、「社会の役に立つ」ということです。札幌農学校の初代教頭 クラーク博士の有名な言葉“Boys, be ambitious!”「少年よ、大志を抱け」の後には、「お金や名声という消えゆくものの為ではなく、人間としてどうあるべきか、その道を成し遂げるために、大志を抱け！」と続きます。皆さんも一人の人間として、十三年前の東日本大震災や新型コロナウイルス感染症など今まで人間が経験したことがない自然事象や今なお続く復興等に対して何が出来るか、そして、自然事象に限らず、人や社会のために何が出来るかを、真剣に考え、大きな夢、高い志をもった人間になって欲しいと願っています。日本の未来は、これからの日本を背負って立つ皆さんの双肩にかかっています。

二つめは、「諦めずに、挑戦する」ということです。世界の発明王と称され、生涯に1300もの発明をしたトーマス・エジソンは「私たちの最大の弱点は諦めることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ試してみることです。」と述べています。皆さんはこれから、夢や志の実現に向かって、努力していくこととなります。しかし、努力が、いつ報われるかは誰にもわかりません。勉強も、部活動も、仕事も、何度やってもうまくいかないことがあるものです。もうだめだ、限界だ、諦めようと思うことも、きっとあると思います。しかし、皆さんには三年間と

もに歩んできた仲間も、先生方もいます。くじけそうになったときには、頼ってください。きっと、力になってくれます。決して、自分の道を自ら塞いでしまわず、諦めずに挑戦し続ける人間であってください。皆さんの未来には無限の可能性が広がっています。

保護者の皆様に申し上げます。お子様のご卒業、誠にありがとうございます。15年間の子育てを振り返ると、立派に成長されたお子様の姿に万感の思いかと存じます。この3年間、微力ではありますが、東中学校教職員一丸となって、精一杯指導してまいりました。その間、保護者の皆様におかれましては学校教育に対し、惜しみないご理解とご支援・ご協力をいただきましたことに、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

(中 略)

結びに、歴史と伝統ある東中学校103名の卒業生一人一人のこれからの活躍と幸せを心より祈念し、式辞といたします。

卒業に向けて

3年生は、県公立高等学校入試が終了後、卒業に向けて卒業式の練習だけでなく、様々な取組をしてきました。

○3月5日(火) 卒業遠足

3年生最後の思い出作り。公共交通機関を利用して、卒業遠足でこども動物自然公園に行き、童心にかえて楽しんできました。

○3月6日(水)・8日(金)・12日(火) 割烹旅館二葉訪問

3日間に分かれてクラスごとに国指定登録文化財の宿 割烹旅館二葉を訪問。建物等を見学してもらいながら、二葉楼 代表取締役の方から二葉の歴史と建物、日本五大名飯「忠七めし」、ユネスコ無形文化遺産和食などについてお話を伺い、ご厚意で「忠七めし」をご馳走になってきました。

○3月7日(木) 進路啓発授業

高校入試を終えたばかりの3年生が2年生へ自らの入試経験を語り、来年度の進路選択への啓発を行いました。鉄は熱いうちに打て!!

○3月8日(金) ヤオコー店長講演

小川町で創業し、埼玉県を中心に関東一円にスーパーマーケットとして展開しているヤオコーの小川ショッピングセンター店長さんにお越しいただき、仕事の大切さや魅力等について、お話いただきました。

○3月11日(月) 中学校説明会

3年生代表4名が小川小学校の6年生の教室を訪問。中学校の勉強や部活動などについて説明し、中学校への不安の軽減と中学生になる意識の醸成を図ってきました。

○3月12日(火) 奉仕作業

3年間の学び舎への感謝の気持ちを表し、校舎内外の清掃など奉仕作業に取り組みました。大変きれいになりました。

○3月13日(水) 体育後援会表彰

卒業式の予行終了後、体育後援会会長 佐山久男 様をはじめ役員の方にお越しいただき、中学校生活3年間で文化的活動・体育的活動で顕著な活躍のあった3年生(26名)を表彰いただきました。

おめでとうございます

生徒表彰、産業教育振興優良生徒表彰については、各学校卒業生1名、体育優良生徒表彰については、各学校卒業生2名表彰されます。

○生徒表彰 ○○ ○○

○体育優良生徒表彰 ○○ ○○ ○○ ○○

○産業教育振興優良生徒表彰 ○○○○



【割烹旅館二葉】



【中学校説明会】



【奉仕作業(枝切)】



【功労賞表彰】